

タイトル	外国語を学ぶ一番大事な理由は本当に必要性なのか
ポーランド語のタイトル	Czy obowiązek naprawdę jest najważniejszym powodem do nauki języków obcych?
テーマ *	A
名前	ベレニカ ゼマネック
ポーランド語の名前	Berenika Zemanek
学校名 * 2	マンガ日本語学校
学年	高校三年生
日本滞在歴	なし

* a. 異文化理解 b. 現代の諸問題 c. 私の大切なもの d. 私からの未来へのメッセージから選択

「新しい言語を学ぶことは新しい魂を得ることだ」と、フランス王国の国王のカール大帝が言ったそうです。これは中学校で私の英語の先生から聞いた言葉です。その時、私は学校の授業で英語を勉強しなければなりませんでした、やる気もなかったし、英語を学ぶ目的もまったく分かりませんでした。

しかし、数年経ちました。英語の勉強について私の考え方も変わってきました。先生から聞いた言葉の意味が理解できて、外国語を学ぶ一番大事な理由は必要性ではないということも分かりました。みなさんもそう思いませんか。

外国語の学習は将来、役に立つのは当たり前のことですが、「役に立つなら学びたい」というように考えれば、英語と中国語は世界で一番人気な言語だから、みんなその言語だけを勉強すると思います。

でも、そうしたらきっと全世界がつまらなくなると思います。ですから、私はやっとな外国語を勉強する理由を見つけてうれしいです。その理由は私が得た「新しい魂」です。

その「新しい魂」についてこれからちょっと説明したいと思います。

言葉は各国の文化の重要な部分だし、文化の影響を受けるし、国民のアイデンティティです。例えば、敬語は日本人の日常生活にはなくてはならないことですが、英語とかポーランド語にはそれほど丁寧な話し方がありません。ほかの例を考えてみれば、日本語には「何かが好き」と言いたい時、形容詞を使いますが、ポーランド語には「lubić」、英語には「to like」というような動詞があります。

違う言葉を使う人は現実についての見方も違うと思います。ですから、私は、外国語を学ぶ人は違う言葉を話す人の気持ちや立場などが理解できると思います。外国語の勉強はそれぞれの知識も広がるし、それぞれの人生にもポジティブな影響を与えたいと思います。このような貴重な経験は私には「新しい魂」です。「新しい魂」のおかげで私は外国語に興味を持って、もっと効果的に勉強できるようになりました。

ですから、必要性は確かに大事ですが、外国語に興味を持って勉強するのが一番だと思います。みなさん、ぜひこんなふうに外国語を勉強して、「新しい魂」を得てみてください。

Podsumowanie(60-70 słów)

Istnieje wiele powodów do nauki języków obcych. Jednym z nich jest konieczność - większość z nas musi lub musiała kiedyś uczyć się ich w szkole. Uważam jednak, że konieczność ta nie jest najważniejszym powodem do nauki języków obcych. Tym, co uważam za najważniejsze, jest wpływ nauki języków na nasze życie - odkrywa ona przed nami różne, nieznane dotąd, sposoby myślenia, poszerza nasze horyzonty i daje nam wgląd w inne kultury.

